

平成24年行政事業レビューシート

( 国土交通省 )

事業名	まちづくり計画策定担い手支援経費 (民間都市再生推進事業費補助金)		担当部局庁	都市局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～平成23年度		担当課室	都市計画課		課長 和田 信貴	
会計区分	一般会計		施策名	都市再生・地域再生を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	都市再生プロジェクト第三次決定、第十二次決定 まちづくり計画策定担い手支援事業制度要綱 まちづくり計画策定担い手支援事業交付要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程程度以内)	密集市街地等国策として整備改善すべき地域において、地域の方々が自ら主体となって、地域の現状把握や課題の分析、目指すべき防災性や住環境の検討など専門的な検討を行い、市街地の整備改善に必要な都市計画素案を取りまとめることにより、建築物の自律的な建替え等が促進され、市街地の整備改善が進むことが期待される。						
事業概要 (5行程程度以内。別添可)	密集市街地、中心市街地等の国策として整備改善すべき市街地の整備を、地権者組織・NPO等の主体的な参加により推進するため、地権者組織・NPO等を対象にして、都市計画(まちづくり・建替えルール)の提案素案作成に要する費用を支援する事業。事業主体は都市計画提案素案作成に係る基礎調査、地区診断等の専門的業務をコンサルタント等に依頼し、事業を実施する。 なお、本事業は住民発意による都市計画の検討という先進的事例を国が支援するものであり、そこで得られた成果・ノウハウをとりまとめ国として発信していくこととしている。 【補助率】重点密集市街地：定額補助、その他密集市街地等：1/2補助						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	170	136	154	0	
		補正予算					
		繰越し等					
	計	170	136	154	0		
	執行額	132	136	95			
執行率(%)	77.8%	99.7%	61.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(毎年度)
	まちづくりのための都市計画決定件数(市町村)		成果実績	1619	2252	精査中	
			達成度	%	110%	153%	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	都市計画提案素案の作成件数		活動実績(当初見込み)	9	15	18	
					(15)	(18)	
単位当たりコスト	1地区あたりの事業費 6.5百万円/地区		算出根拠	H23年度に事業が完了した地区の総事業費 117百万円 /H23年度に事業が完了した地区 18地区			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	民間都市再生推進事業費補助金	0		平成23年度が最終年度			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状況・ 予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・地権者組織等による都市計画提案素案の策定を支援することにより、市町村による地区計画等の都市計画決定を促すために必要な経費。 ・平成23年度が最終年度であったことから、通常2カ年を要する本事業の新規応募が想定よりも少なかった。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	助成対象事業主体の選定にあたっては、事業実施予定地の視察や応募事業主体等へのヒアリングにより、事業内容・規模・期間・体制が適切かどうかを点検した。また、住民参加型のまちづくり及び密集市街地改善の有識者からなる委員会を実施し、有識者の意見を聴取した上で選定を行った。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・平成22年度において業績指標の目標を大きく超える結果を達成している。 ・目的が類似している都市環境改善支援事業(担当部局庁:国土交通省都市局、事業番号〇〇)の担当部局と協力し、採択に係る情報の共有や、相談窓口のワンストップ(事業の相談にあたって、相談内容に応じて、もう一方の事業を紹介する)を行った。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 都市環境改善支援事業(都市局まちづくり推進課)	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点 検 結 果		平成23年度の行政事業レビューにおける予算監視・効率化チームの所見を受けて以下のとおり対応。 ・本事業は平成23年度をもって廃止(平成19～23年度の時限制度)。 ・都市環境改善支援事業と一体的に、国の政策方針と合致する民間活動を直接的に支援する新たな方を講ずることとされたことを踏まえ、市民・企業・NPOなどの知恵・人的資源を引き出す先導的な取組の萌芽を国として支援する新たな方策として、民間まちづくり活動支援事業を創設。	
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	171	平成23年行政事業レビュー	0146

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
154百万円

まちづくり計画策定について支援事業の指導  
及び助成

【補助】

A. 民間(18団体)  
95百万円

都市計画提案素案の作成に係る検討

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
民間都市再生推進事業費補助金	まちづくり計画策定担い手支援事業 (都市計画提案素案作成に係る検討)	10			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	浜町・芦崎・新川西地区住環境整備協議会	都市計画提案素案作成に係る検討	10		
2	東向二四地区まちづくりを考える会	都市計画提案素案作成に係る検討	10		
3	池袋南地区まちづくりの会	都市計画提案素案作成に係る検討	9		
4	荻島東地区まちづくり協議会まちづくり専門部会	都市計画提案素案作成に係る検討	8		
5	沼津市商店街連盟	都市計画提案素案作成に係る検討	7		
6	南大浦地区まちづくり協議会	都市計画提案素案作成に係る検討	7		
7	長浜駅周辺整備推進準備会	都市計画提案素案作成に係る検討	7		
8	久保町3丁目地区自治会	都市計画提案素案作成に係る検討	5		
9	東垂水地区まちづくり推進会	都市計画提案素案作成に係る検討	5		
10	駒ヶ林まちづくり協議会	都市計画提案素案作成に係る検討	5		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					